第 35 講・命令文

ポイント　**「～しなさい」というときは，動詞の原形で文をはじめる**
be 動詞で「～しなさい」というときは，be で文をはじめる

You take a train.	あなたは（ふだん）電車に乗ります。
Take a train.	電車に乗りなさい。
You are quiet.	あなたは静かです。
Be quiet.	静かにして〔静かにしなさい〕。

命令文

命令文には主語がありません。目の前の人に直接伝えるからです。

ポイント　**「～しないで」は〈Don't＋動詞の原形 ～.〉で表す**

Take a train.	電車に乗りなさい。
Don't take a train.	電車に乗らないで。
Be quiet.	静かにして。
Don't be quiet.	静かにしないで。

ポイント　ていねいな言い方をするには please を使う

「〜しなさい」というとき

Take a train.	電車に乗りなさい。
Please take a train.	電車に乗ってください。
Take a train, please.	
Be quiet.	静かにして〔静かにしなさい〕。
Please be quiet.	静かにしてください。
Be quiet, please.	

please をつけるときの注意

please を後ろにつけるときはコンマで区切ります。

「〜しないで」というとき

Don’t take a train.	電車に乗らないで。
Please don’t take a train.	電車に乗らないでください。
Don’t take a train, please.	
Don’t be quiet.	静かにしないで。
Please don’t be quiet.	静かにしないでください。
Don’t be quiet, please.	

please をつけるときの注意

Don’t 〜.「〜しないで」の場合も，please をつけるとていねいな言い方になります。後ろにつけるときはコンマで区切ります。

ポイント　「～しましょう」は〈Let’s＋動詞の原形 ～.〉で表す

Let’s take a train.	電車に乗りましょう。
– Yes, let’s.	はい，そうしましょう。
– No, let’s not.	いいえ，やめておきましょう。
Let’s be quiet.	静かにしましょう。

誘う表現

相手を誘うときは命令文の前に let’s をつけます。
答えるには，Yes, let’s. / No, let’s not. といいます。
会話では，Sure. / OK. / I’m sorry, but I can’t. などと答えます。

呼びかける場合

呼びかける語（相手の名前など）を加える場合，文の前か後ろにつけます。どちらの場合もコンマで区切ります。

Take a train.	電車に乗って。
Ren, take a train.	レン，電車に乗って。
Take a train, Ren.	電車に乗って，レン。
Boys, be ambitious.	青年よ，大志を抱け。

例題 1

次の日本文に合う英文になるように空所に適切な語を入れなさい。

ジェイク，理科を勉強しなさい。
Jake, ________ science.

解答 study

解説 ジェイク，理科 を勉強しなさい。
Jake, ________ science.

① 「ジェイク」Jake，「理科」science はすでに英文にあるので，空所に入るのは「～を勉強しなさい」の部分。
② 「～しなさい」というときは動詞の原形で文をはじめる。呼びかけなどが文のはじめや後ろにくることもあり，この英文では Jake と呼びかけている。
③ 「～を勉強する」は study。
④ したがって，Jake, study science. となる。

確認テスト 1

次の日本文に合う英文になるように空所に適切な語を入れなさい。

(1) 教科書を開きなさい。
________ your textbook.

(2) 一緒にテニスをしましょう。
________ ________ tennis together.

(3) あの川で泳いではいけません。
________ ________ in that river.

例題 2

次の日本文に合う英文になるように語句を並べかえなさい。ただし，不要な語句が含まれている場合があります。また，文頭にくる文字も小文字で示してあります。

この歌を歌いましょう。
(this song / let's / sing / .)

解答 Let's sing this song.

解説 この歌（②） を歌い（②） ましょう。（①）

①「～しましょう」は〈Let's＋動詞の原形 ～.〉で表す。
②「～を歌う」は sing。「この歌」は this song。
③ したがって，Let's sing this song. となる。

確認テスト 2

次の日本文に合う英文になるように語句を並べかえなさい。ただし，不要な語句が含まれている場合があります。また，文頭にくる文字も小文字で示してあります。

(1) ここでは気をつけなさい。
(careful / be / here / .)

____

(2) ここではスマートフォンを使ってはいけません。
(your smartphone / here / use / don't / .)

____

例題 3

次の日本文に合う英文を完成させなさい。

放課後図書館へ行きましょう。

______________________________ after school.

解答例　Let’s go to the library (after school.)

解説　放課後 図書館 へ行き ましょう。
　　　②　　②　　②　　①

① 「〜しましょう」は〈Let’s＋動詞の原形 〜.〉で表す。
② 「〜へ行く」は go to，「図書館」は the library。「放課後」は after school。
③ したがって，Let’s go to the library after school. となる。

確認テスト 3

次の日本文に合う英文を完成させなさい。

(1) 早く寝なさい。

____

(2) 図書館では静かにしなさい。

______________________________ in the library.